サイエンスイングリシュを実施しました！

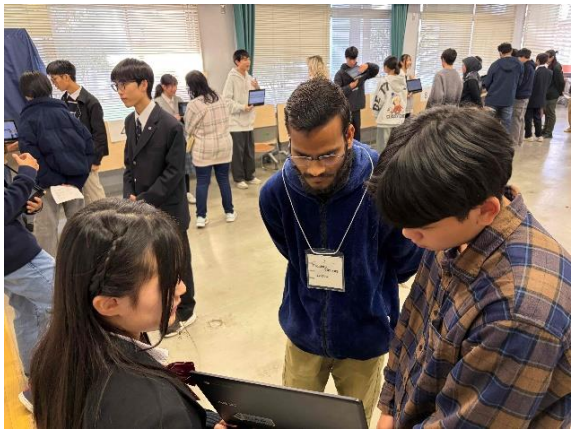
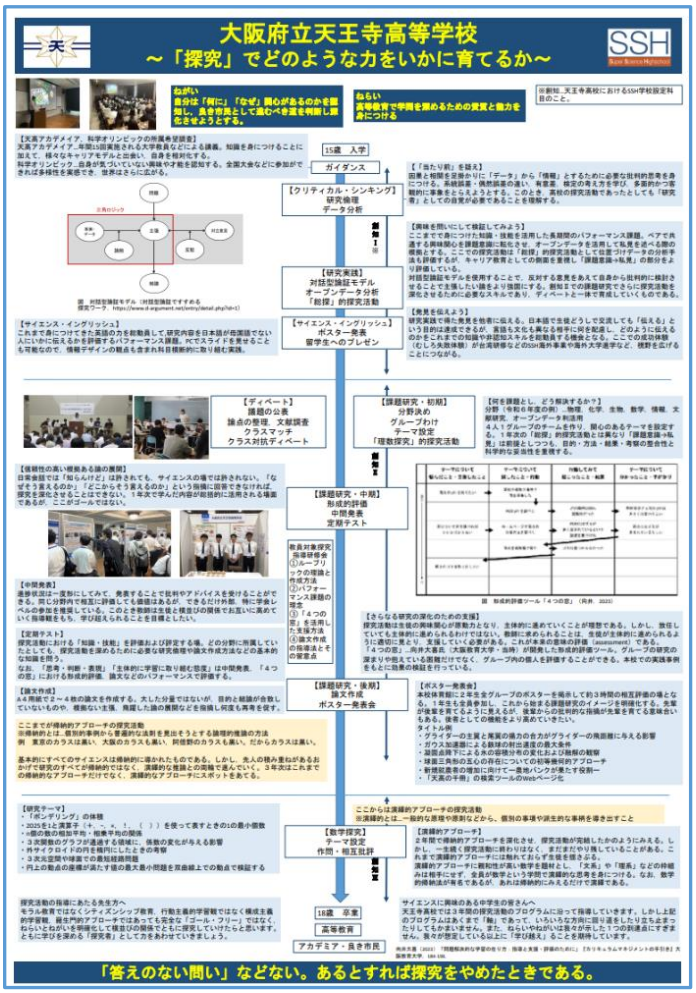
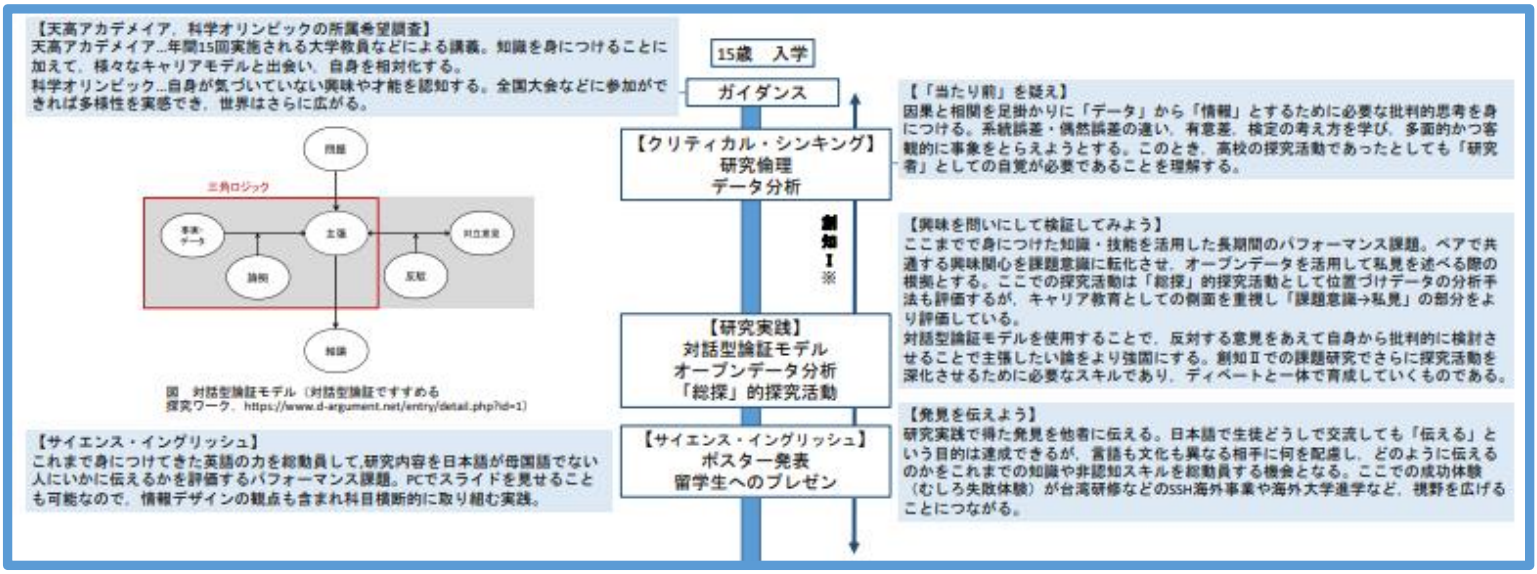
天王寺高校では、１年次の課題研究における学校設定科目「創知Ⅰ」の中で、『サイエンスイングリッシュ』を実施しています。

これは、国際性の育成のための事業として、「データサイエンス実践」での「プレ課題研究」について、英語で研究発表を行い、大阪大学の理数系留学生から指導助言を受ける取組です。（次頁：「探究」でどのような力をいかに育てるか　参照）

全生徒が必ず留学生に１対１で英語での発表および質疑応答の経験ができるように運営しています。

これまで身につけてきた英語の力を総動員して、研究内容を日本語が母国語でない人にいかに伝えるかを評価するパフォーマンス課題であり、PC でスライドを見せることも可能なため、情報デザインの観点も含まれており、科目横断的に取り組む実践となっています。

今年度は、１月 13 日（火）、１月 14 日（水）に実施しました。



資料「探究」でどのような力をいかに育てるか